

# やんばるの道

2004-2005

## 沖縄県北部地域における 道路行政の達成度報告書／業績計画書

市街地の渋滞（一般国道58号名護市数久田）



路上越波（一般国道58号国頭村佐手）



カニさんトンネル（一般国道58号大宜味村喜如嘉）



幅広歩道（一般国道58号恩納村恩納）

平成17年11月

内閣府沖縄総合事務局  
北部国道事務所

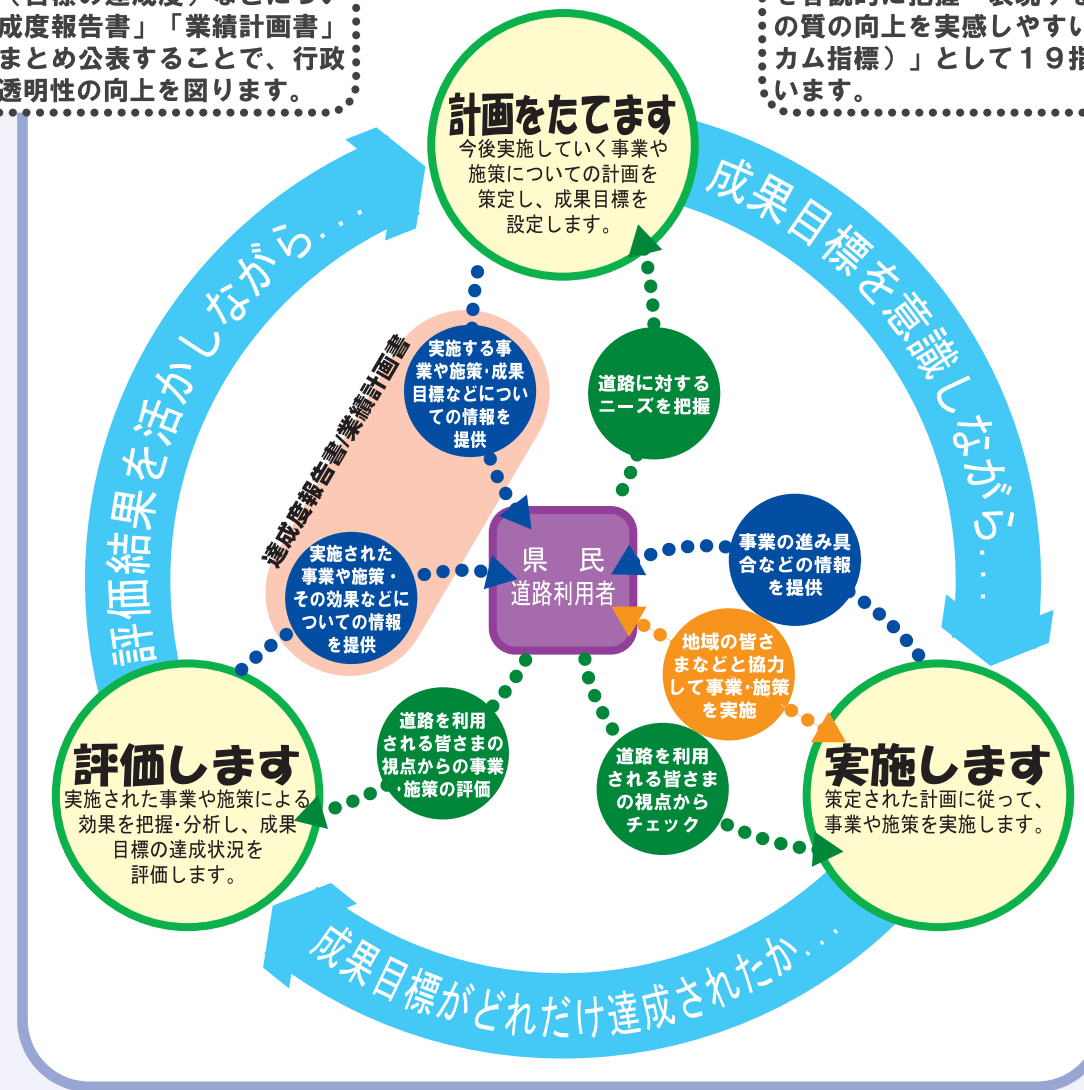
## 道路行政マネジメントとは？

道路行政マネジメントは、道路利用者のみなさんのニーズにあった事業や施策を実施し、道路利用者満足度の向上を実現するための仕組みの一つです。

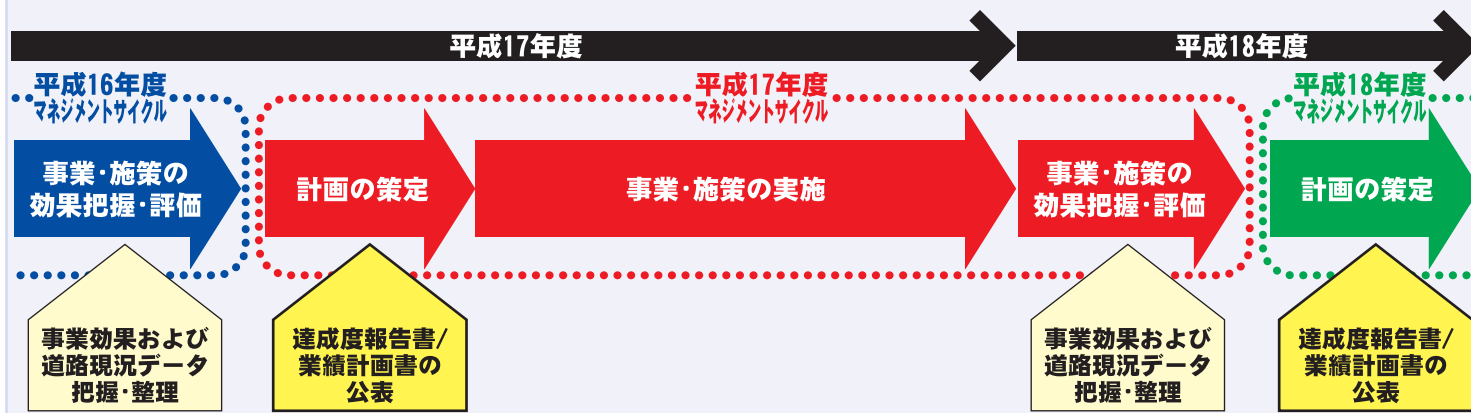
道路行政マネジメントを実施していく際の「計画の策定」「事業・施策の実施」「事業・施策の効果把握、評価」「評価結果の反映」といった一連の流れを「マネジメントサイクル」といい、それぞれのステップで県民や道路利用者のみなさまと積極的にコミュニケーションを図っていくことで、アカウンタビリティの向上を図ります。

達成度報告書・業績計画書  
実施する事業・施策やその目標、実施後の効果分析（目標の達成度）などについては、「達成度報告書」「業績計画書」としてとりまとめ公表することで、行政の効率性・透明性の向上を図ります。

アウトカム指標  
北部地域では、事業・施策の目標や効果を客観的に把握・表現するため、「生活の質の向上を実感しやすい指標（アウトカム指標）」として19指標を設定しています。



## 道路行政マネジメントの実施スケジュール

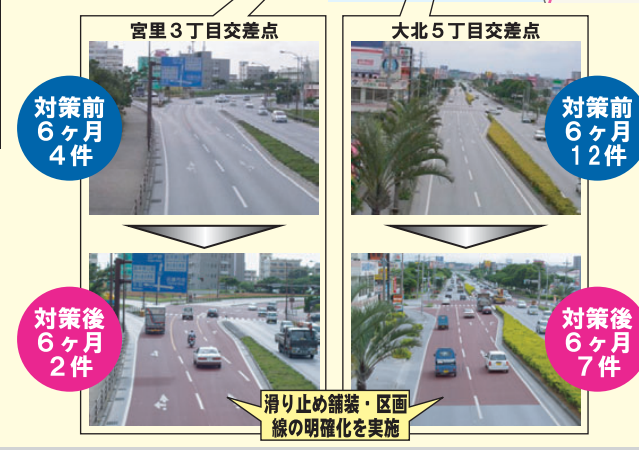


# 現状・課題と今後の取り組み

## 1 安全で安心な暮らしを実現する道づくり

### 死傷事故の削減

死傷事故件数は年々増加している状況ですが、死傷事故が多発している交差点で対策を実施したことにより、対策実施箇所の死傷事故件数が半減しました。



### 防災への対策を推進

一般国道58号宇良拡幅事業が完了しました。今後、事前通行規制区間の解除に向けた取り組みを進め、集落の孤立解消を目指します。



課題 平成16年度をふり返って・・・  
 北部地域全体の平成16年の死傷事故件数は829件で、前年に比べて5%増加  
 依然として通行規制時には13集落：計約2,100人が孤立

### 【今後の取り組み方針】

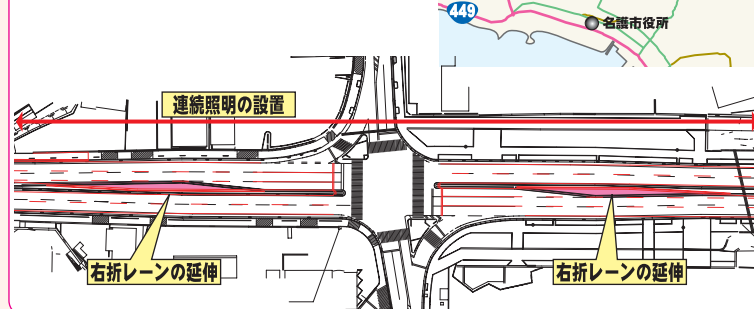
- 死傷事故が多発する箇所での計画的かつ重点的な事故対策の実施
- 通行規制時の集落の孤立解消に向けた防災対策の推進

### 死傷事故が多発する箇所での計画的かつ重点的な事故対策の推進

北部地域の直轄国道（一般国道58号および一般国道329号）で、死傷事故が多発する計102箇所を「要対策箇所」として位置づけ、道路の状況や事故発生要因等を調査して対策を検討しています。今後、検討結果に基づき、より死傷事故の危険性が高い箇所から計画的に事業を行い、死傷事故の削減を目指します。

### 平成17年度：一般国道58号大北5丁目交差点改良事業の実施

一般国道58号大北5丁目交差点では、平成16年度に滑り止め舗装（カラー舗装）、区画線の明確化などを実施しましたが、平成17年度はより抜本的な対策を実施します。事業の実施により、交通安全性の向上はもとより、渋滞の軽減などの効果も期待できます。



### 一般国道58号謝敷拡幅事業等の推進

一般国道58号謝敷拡幅事業・座津武防災事業を推進し、通行規制区間の解消を目指します。

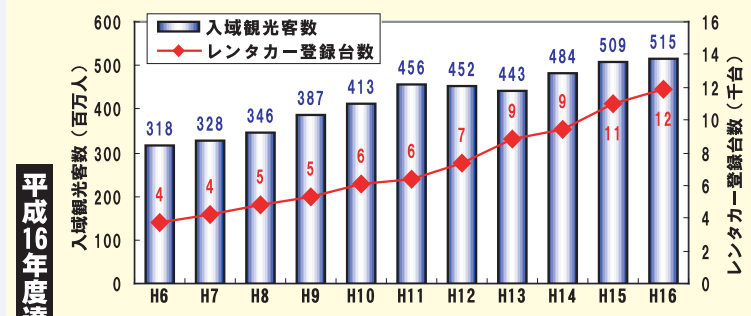


平成17年度業績計画

## 2 豊かな自然環境の保全と観光を支援する道づくり

### 入域観光客数・レンタカー登録台数の増加

沖縄県の入域観光客数は年々増加し、10年前に比べると約1.6倍に増加しています。また、レンタカー登録台数についても約3.2倍に増加しています。



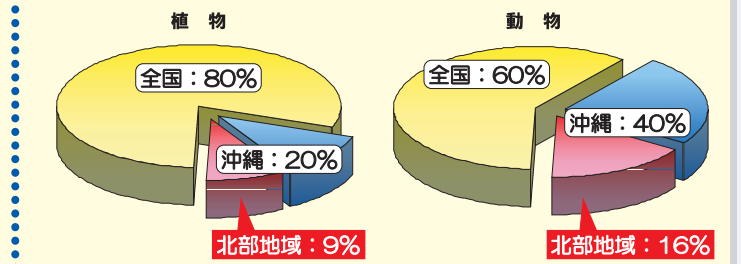
### 案内標識や路面標示を改善

初めて北部地域を訪れる観光客にも分かりやすい案内標識や路面標示の改善を進めています。平成16年度には一般国道58号名護市許田で沖縄自動車道入口に関する標識等の改善を実施しました。



### 貴重な自然環境との共生

レッドデータブックに記載されている貴重種のうち、植物の約9%、動物の約16%が北部地域に生育・生息しています。



環境等に与える影響を極力減らし、北部地域特有の良好な自然環境に配慮した道路事業（エコロード）を推進しています。



課題 平成16年度をふり返って・・・  
 観光リゾート地域（一般国道58号恩納村区間）への観光交通の集中と通過交通の混在による渋滞の発生

### 【今後の取り組み方針】

- 地域交通・観光交通とその他の交通を分離するためのバイパス整備
- 歩行者・自転車等の周遊性・快適性向上による自動車利用からの転換

### 一般国道58号恩納バイパス、恩納南バイパスの整備

地域内を移動する生活交通や観光交通、大型車などの通過交通を分離するため、恩納バイパス、恩納南バイパスの整備推進を目指します。

平成17年度業績計画



### 観光リゾート地域における幅広歩道の整備

一般国道58号許田IC～恩納村仲泊までの約26.3kmを「歩行者・自転車等周遊性・快適性向上区間」として位置づけ、幅広歩道等の整備を積極的に推進しています。

このうち、約11.2km（全区間の約43%）については平成16年度までに整備が完了しており、平成17年度は恩納村富着地区約1.4kmで幅広歩道整備を行い、快適な歩道づくりを目指します。

一般国道58号恩納村字富着の現状



幅広歩道の整備状況



# これからの北部地域における道ビジョン

北部地域では、みなさまのニーズに対応するため、以下の6つの「道ビジョン」に従って、道路利用者のメリット（成果）を重視しながら道路行政を進めていきます。

## 1 安全で安心な暮らしを実現する道づくり

災害などに強く、危険が少ない道路を整備し、高齢者・子供・障害者など誰もが安全で安心して暮らせる社会の実現を目指します。



## 2 豊かな自然環境の保全と観光を支援する道づくり

豊かな自然環境を保全しつつ、沖縄らしさに配慮した観光の支援を目指します。



## 3 市街地の交通渋滞を緩和する道づくり

市街地など渋滞が発生している地点について、バイパスの整備や交差点改良などにより、交通渋滞の緩和を目指します。



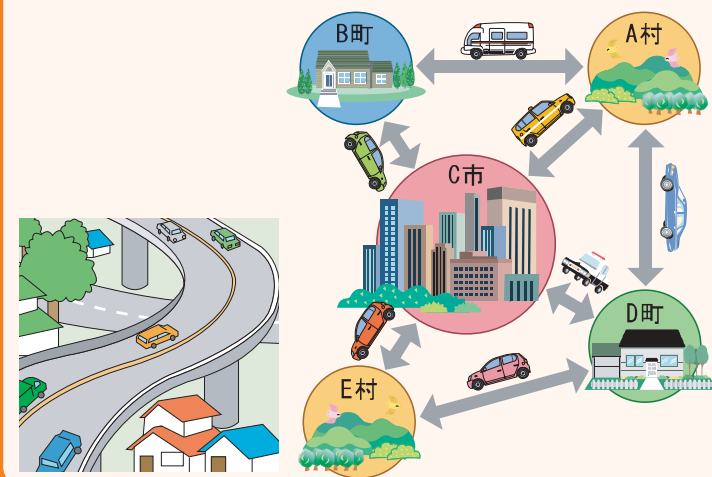
## 5 ゆとりある個性豊かな地域を創出する道づくり

電線類の地中化などにより快適なコミュニティ空間を創出し、地域の活性化の支援を目指します。



## 4 地域間の連携を強化し、交流を確保する道づくり

地域間の連携・交流を図るため、幹線道路ネットワークの形成を目指します。



## 6 道路行政の転換

計画から管理まで全ての段階に渡って、住民参加が可能となるような対話を充実させ、ニーズにあった道路行政を目指します。



# 沖縄県北部地域のアウトカム指標

道ビジョン	アウトカム指標	H16 目標値	H16 実績値	H17 目標値	H17年度 の主な取り組み
安全で安心な暮らしを実現する道づくり	道路交通における死傷事故率	31.0 件/億台キロ	37.2 件/億台キロ	30.4 件/億台キロ	・一般国道58号名護東道路事業の推進 ・一般国道329号宜野座改良事業の推進 ・一般国道329号金武バイパス事業の推進 ・一般国道58号謝敷拡幅事業の推進 ・一般国道58号伊差川(西)交差点改良
	事前通行規制実施に伴う孤立人口	2,100人	2,100人	2,100人	・一般国道58号謝敷拡幅事業の推進
	一般医療病院まで30分以内で安全かつ安定的に到達できる人の割合	75.7%	75.7%	75.7%	・一般国道329号宜野座改良事業の推進 ・一般国道329号金武バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納南バイパス事業の推進
豊かな自然環境の保全と観光を支援する道づくり	観光客(レンタカー利用者)の道路満足度	4.3	3.9	4.0	・観光客(レンタカー利用者)道路満足度調査
	夜間騒音要請限度達成率	100%	100%	100%	-
	ICから観光地までの緑のネットワーク率	63.3%	63.3%	63.3%	・沖縄県や市町村の事業の推進・調整
市街地の交通渋滞を緩和する道づくり	休憩施設や情報配信・交流施設(道の駅・ロードパーク)の整備率	74.0%	70.0%	74.0%	・2箇所整備
	道路渋滞による損失時間	4.3百万 人時間/年	8.3百万 人時間/年	4.2百万 人時間/年	・一般国道58号名護東道路事業の推進 ・一般国道329号金武バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納南バイパス事業の推進 ・バス停上屋整備10箇所 ・バス停車帯整備5箇所
	ETC利用率	5.0%	5.0%	32.7%	・ETC割引の継続
地域間の連携を強化し、交流を確保する道づくり	路上工事時間	128 時間/km・年	129 時間/km・年	122 時間/km・年	・北部国道占用工事等連絡協議会の継続開催
	日常生活の中心となる都市まで、30分以内で安全かつ安定的に走行できる人の割合	69.9%	69.9%	70.6%	・一般国道58号恩納バイパス事業の推進
	中心市街地までの所要時間の短縮率(現状(H15)の時間を1.00とした比率)	1.00	1.00	1.00	・一般国道329号宜野座改良事業の推進 ・一般国道329号金武バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納南バイパス事業の推進
ゆとりある個性豊かな地域を創出する道づくり	港湾まで30分でアクセスできる市町村人口の割合	72.0%	72.0%	74.7%	・一般国道329号宜野座改良事業の推進 ・一般国道329号金武バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納バイパス事業の推進 ・一般国道58号恩納南バイパス事業の推進
	規格の高い道路を使う割合	11.47%	11.24%	11.47%	・一般国道58号名護東道路事業の推進
	無電柱化整備率	55%	55%	63%	・一般国道329号石川地区電線共同溝事業の推進
道路行政の転換	道路利用者満足度	3.0	3.0	3.1	・グループインタビュー ・道路に対する満足度調査 ・観光客(レンタカー利用者)道路満足度調査
	ホームページアクセス数	7.8 アクセス/年	3.8 アクセス/年	11.4 アクセス/年	・ホームページの充実
	ボランティア・サポート・プログラムの参加団体数	毎年増加	13団体	毎年増加	・ホームページ等を活用したPR

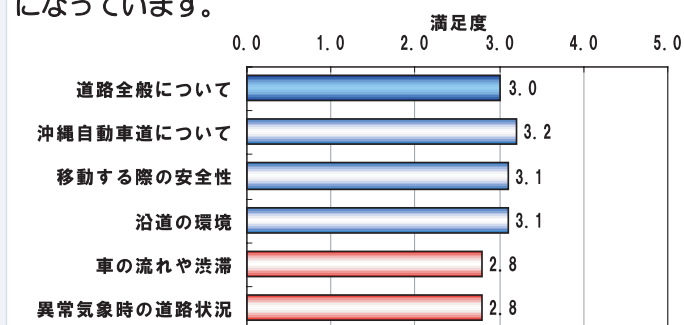
[各アウトカム指標の詳細については、<http://www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/index.html>をご参照ください。]

# 北部地域のみなさまからのご意見

北部地域の道路に対する満足度と不満を感じる点について、以下のような指摘をいただいています。

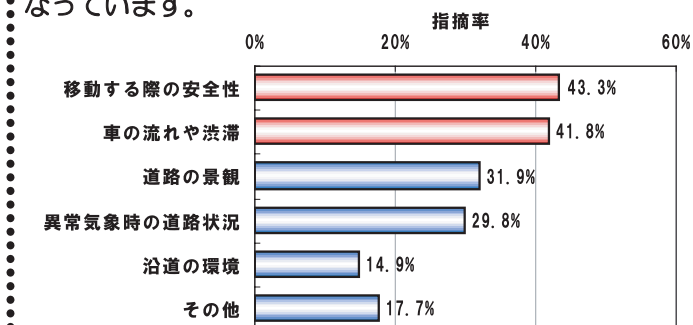
## 道路に対する満足度(5点満点)

道路全般に対する満足度は3.0点で、「車の流れや渋滞」「異常気象時の道路状況」については比較的低い満足度になっています。



## 不満を感じる点

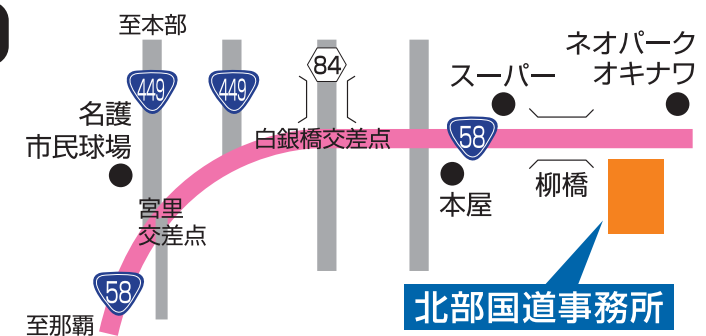
不満を感じる点として最も指摘が多かったのは「移動する際の安全性」であり、ついで「車の流れや渋滞」となっています。



皆様のご意見・ご感想をお寄せください。

## 北部国道事務所

〒905-0019 沖縄県名護市大北4丁目28番34号  
TEL 0980-52-4350/FAX 0980-52-1131  
<http://www.dc.ogb.go.jp/hokkoku/index.html>

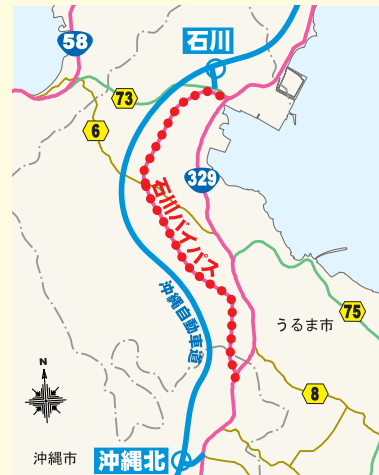


### 3 市街地の交通渋滞を緩和する道づくり

#### 一般国道329号石川バイパスが全線4車線供用

一般国道329号石川バイパスの整備が完了し、全線4車線供用となりました。

これにより、並行する一般国道329号現道区間の渋滞損失時間が整備前に比べて約3割減少しました。(供用後は試算結果)



平成16年度達成度報告

課題 平成16年度をふり返って・・・  
 >依然として市街地では朝・夕の渋滞が著しい

- [今後の取り組み方針]
- ✓市街地を迂回するバイパス等の整備
  - ✓渋滞の一因となっているボトルネック交差点の改良

一般国道58号名護東道路、一般国道329号金武バイパス等の整備  
 一般国道58号伊差川(西)交差点改良の実施



平成17年度業績計画

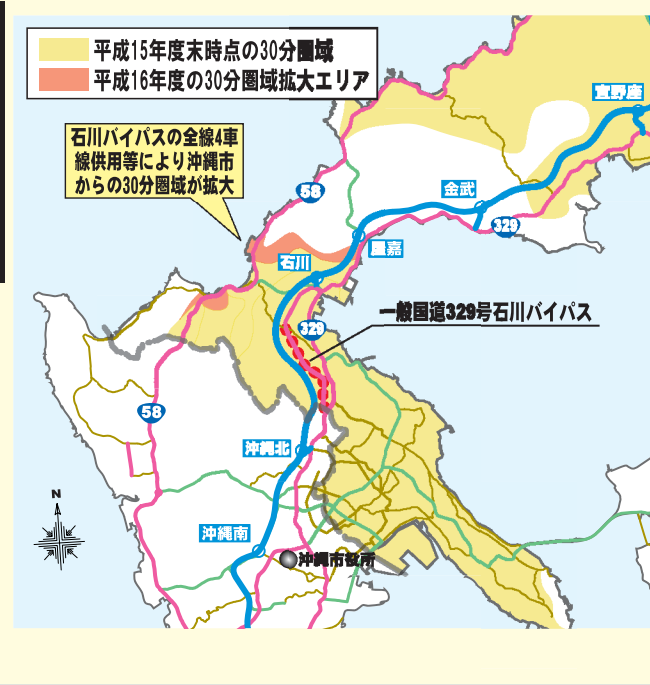
### 4 地域間の連携を強化し、交流を確保する道づくり

#### 地域間の移動に時間を要する地域が存在

国頭方面、恩納村、金武町などでは、北部地域の中心となる都市(名護市、沖縄市)まで30分以上かかる地域が存在しています。

#### 一般国道329号石川バイパスが全線4車線供用

一般国道329号石川バイパスの整備が完了したことなどにより、沖縄市からの30分圏域が拡大し、中心都市まで30分以内でアクセスできる人が約2,100人増加しました。



平成16年度達成度報告

課題 平成16年度をふり返って・・・  
 >依然として移動に時間を要する地域が存在

- [今後の取り組み方針]
- ✓中心都市までのアクセス性を向上するバイパス等の整備

一般国道58号恩納バイパス等の整備

一般国道58号恩納バイパス、恩納南バイパス、一般国道329号金武バイパスをはじめとするバイパス等の整備や、現道の拡幅整備等(県実施事業を含む)により、中心都市までのアクセス性向上を目指します。



平成17年度業績計画

### 5 ゆとみある個性豊かな地域を創出する道づくり

#### 北部地域で約9.4kmの無電柱化整備が計画

北部地域では計9.365kmの無電柱化整備が計画されており、このうち7.010kmを平成19年度末までに整備することとなっています。

平成16年度末時点では、このうち5.150kmで無電柱化整備が完了しています。



平成16年度達成度報告

課題 平成16年度をふり返って・・・  
 >平成19年度末までに1.860kmの無電柱化整備が必要

- [今後の取り組み方針]
- ✓計画区間における無電柱化事業の推進

一般国道329号石川地区電線共同溝



一般国道329号石川地区(現状)



無電柱化整備イメージ

平成17年度業績計画

### 6 道路行政の転換

#### 道路利用者のニーズ把握を実施

北部地域の道路に対する地域のみならず観光客のニーズを把握するため、以下のような活動を行いました。

- グループインタビュー
- 地域住民を対象としたアンケート調査
- 観光客(レンタカー)アンケート調査

グループインタビュー実施状況



平成16年度達成度報告

#### ホームページなどによる情報提供の実施

ホームページなどを活用して、北部地域の道路行政に関する情報を積極的に発信しました。

#### 地域住民との協働による道路管理の実施

ボランティア・サポート・プログラムなどを活用し、地域のみならずとの協働による道路管理を実施しています。また、ボランティア・サポート・プログラムに関するPRを積極的に行うことで、ご協力いただく参加団体数が1団体増加しました。

ボランティア・サポート・プログラム活動



課題 平成16年度をふり返って・・・  
 >道路利用者とのさらなるコミュニケーションによるアカウントビリティの向上が重要

- [今後の取り組み方針]
- ✓道路利用者ニーズの継続的な把握と情報提供
  - ✓地域住民との協働による道路管理の継続的な推進

アンケート調査、グループインタビュー等の継続的な実施、ホームページの充実、ボランティア・サポート・プログラムのPR等の推進

ボランティア・サポート・プログラム参加団体活動位置図(平成16年度)



平成17年度業績計画